

日野町・江府町・日南町地域

循環型社会形成推進地域計画

平成24年12月19日

平成26年 1月 7日改訂

平成27年 1月 7日改訂

平成27年12月24日改訂

平成28年12月19日改訂

日 野 町

江 府 町

日 南 町

日野町江府町日南町衛生施設組合

1 地域の循環型社会形成を推進するための基本的な事項

(1) 対象地域

構成市町村名 日野町、江府町、日南町

- ・豪雪地帯対策特別措置法に基づく豪雪地帯
- ・山村振興法に基づく山村地域
- ・過疎地域自立促進特別措置法に基づく過疎地域

面積 599.55 k m²

人口 12,637 人（平成 24 年 3 月 31 日現在）
（内 訳）

市町村名・区域名	面積(km ²)	人口(人)
地域合計	599.55	12,637
日野町	134.02	3,688
江府町	124.66	3,404
日南町	340.87	5,545

(2) 計画期間

本計画は、平成 25 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日までの 5 年間を計画期間とする。なお、目標の達成状況や社会経済情勢の変化等を踏まえ、必要な場合には計画を見直すものとする。

(3) 基本的な方向

本地域は、鳥取県の南西部に位置し、北は南部町・伯耆町・大山町・琴浦町・倉吉市、西は島根県、南東は岡山県、南西は広島県に囲まれている。地域内には、県 3 大 河川の一つ日野川が中央部を流れ、谷間から大小の河川がこれに合流しており、生活排水による日野川をはじめとする公共用水域の水質保全に努めていく必要がある。

このため本地域では、公共下水道、集落排水施設、合併処理浄化槽の整備を進めているが、し尿・浄化槽汚泥の処理を行っているし尿処理施設の老朽化が著しく、処理に支障をきたす恐れが生じて生きている。そこで、新たに汚泥再生処理センターを整備し、今後も適正処理を行うとともに、資源化を行うことで、地域の循環型社会形成を推進するものとする。

(4) 広域化の検討

本地域は、面積約 600km² と収集運搬区域が広域であることから、し尿処理施設については、当面は現在の枠組みで施設整備並びに処理を行っていく予定である。

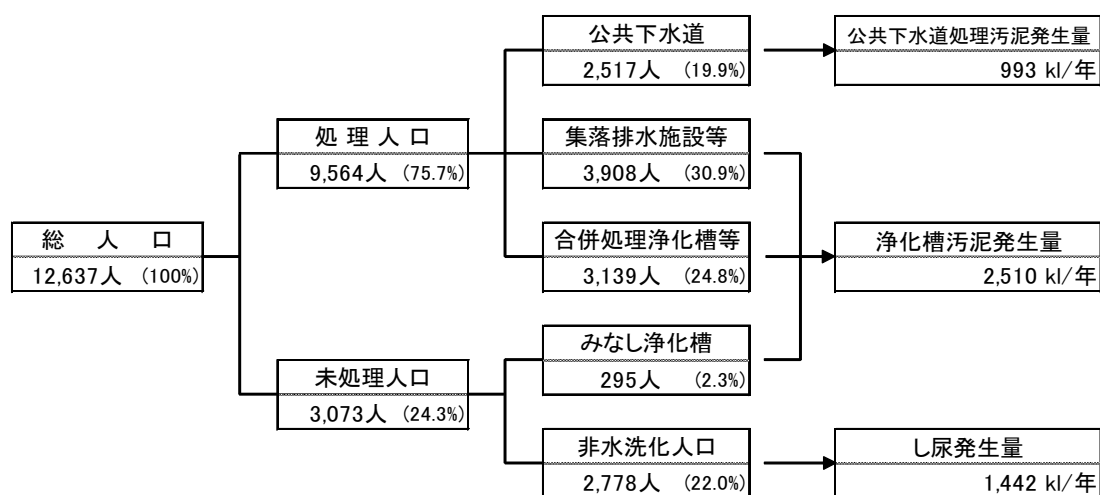
2 循環型社会形成推進のための現状と目標

(1) 生活排水の処理の現状

平成 23 年度の生活排水の処理状況及びし尿・汚泥等の排出量は次のとおりである。

生活排水処理対象人口は、全体で 12,637 人であり、水洗化人口 9,564 人、汚水衛生処理率 75.7% である。

し尿発生量は 1,442 kl/年、浄化槽汚泥発生量は、2,510 kl/年、公共下水道処理汚泥発生量は 993 kl/年であり、処理・処分量（＝収集・運搬量）は 4,945 kl/年である。



※四捨五入の関係で割合の合計が合わない場合がある。

図 1 生活排水の処理フロー

(2) 生活排水処理の目標

生活排水処理については、表1に掲げる目標のとおり、合併処理浄化槽の整備等を進めていくものとする。

表1 生活排水処理に関する現状と目標

		平成23年度実績	平成30年度目標
処理形態別人口	公共下水道	2,517人 (19.9%)	2,460人 (22.4%)
	集落排水施設等	3,908人 (30.9%)	3,893人 (35.5%)
	合併処理浄化槽等	3,139人 (24.8%)	3,044人 (27.8%)
	未処理人口	3,073人 (24.3%)	1,562人 (14.3%)
	合計	12,637人	10,959人
し尿 汚泥 の量	汲み取りし尿量	1,442キロリットル	781キロリットル
	浄化槽汚泥量	2,510キロリットル	2,409キロリットル
	公共下水道処理汚泥量	993キロリットル	1,140キロリットル
	合計	4,945キロリットル	4,330キロリットル

※四捨五入の関係で割合の合計が合わない場合がある。

3 施策の内容

(1) 発生抑制、再使用の推進

ア 生活排水対策

家庭等から排出される汚濁負荷量の削減のため、次の啓発活動の強化を図る。

- ・ 広報活動の実施
- ・ 廃油ポット、三角コーナーネット、拭取紙等の排出抑制用品の普及
- ・ 無リン洗剤、せっけんの使用

(2) 処理体制

ア 生活排水処理の現状と今後

生活排水の処理については、引き続き、公共下水道・集落排水施設への接続を促進し、それらの施設が整備されない人口散在地域等では合併処理浄化槽の整備を進めていく。また現在、し尿・浄化槽汚泥（集落排水処理施設等からの汚泥を含む）については、し尿処理施設において処理し、生じた汚泥はし尿処理施設にて焼却処理しているが、今後、汚泥再生処理センターにおいて、リンの回収及び汚泥の助燃剤化により資源化を進める。

イ 一般廃棄物処理施設で併せて処理する産業廃棄物の現状と今後

新設する汚泥再生処理センターにおいても現状と同様に公共下水道処理汚泥を併せて処理をする。

ウ 今後の処理体制の要点

(ア)このたび計画する汚泥再生処理センターにおいて、し尿、浄化槽汚泥、集落排水施設処理汚泥、公共下水道処理汚泥を処理し、汚泥再生処理センターにおいて、リンの回収及び汚泥の助燃剤化により資源化を進める。

(3) 処理施設等の整備

ア 廃棄物処理施設

上記(2)の処理体制で処理を行うため、表2のとおり必要な施設整備を行う。

表2 整備する処理施設

事業番号	整備施設種類	事業名	処理能力	設置予定地	事業期間
1	有機性廃棄物リサイクル推進施設	汚泥再生処理センター（仮称）整備事業	15k1/日	鳥取県日野郡江府町大字佐川	H27～H29

(整備理由)

事業番号1 し尿処理施設の老朽化、資源化施設としての整備

(4) 施設整備に関する計画支援事業

(3)の施設整備に先立ち、表3のとおり計画支援事業を行う。

表3 実施する計画支援事業

事業番号	事業名	事業内容	事業期間
31	汚泥再生処理センター整備（事業番号1）に係る事前調査・設計等事業	施設整備基本計画・基本設計、生活環境影響調査、地質調査、測量調査、発注仕様書作成等	H25～H26

4 計画のフォローアップと事後評価

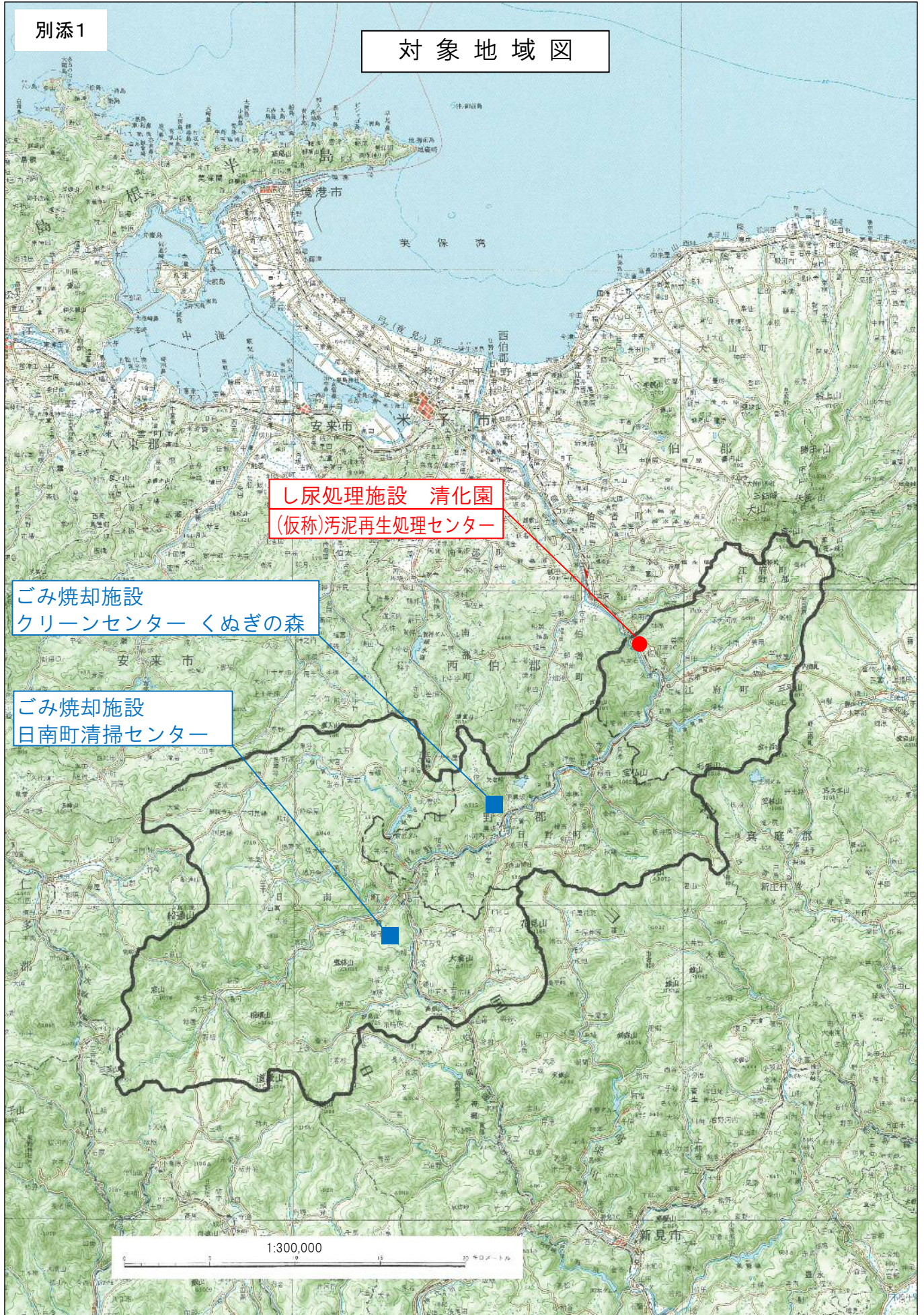
(1) 計画のフォローアップ

本地域は、毎年、計画の進捗状況を把握し、その結果を公表するとともに、必要に応じて、鳥取県及び国と意見交換をしつつ、計画の進捗状況を勘案し、計画の見直しを行う。

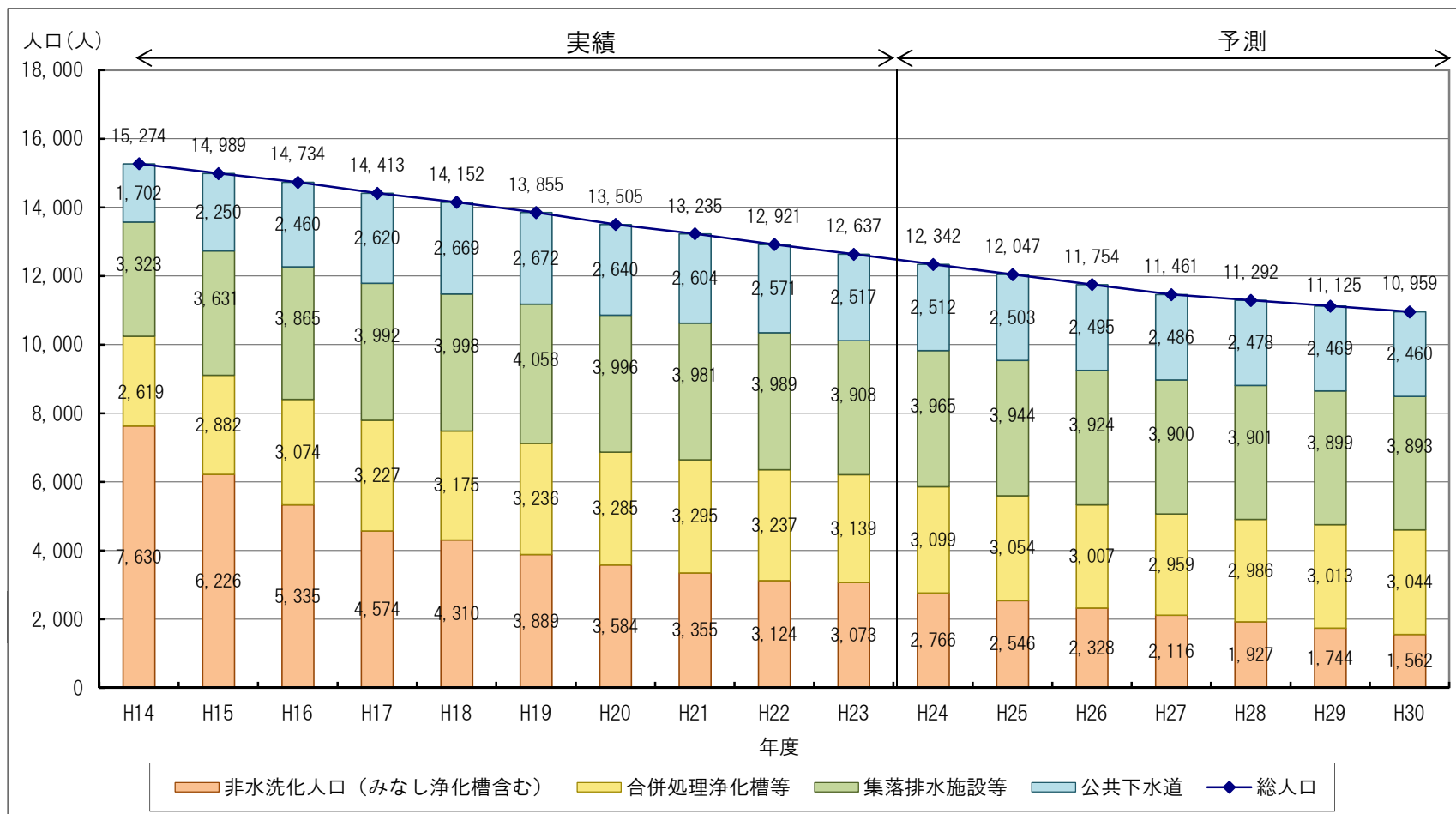
(2) 事後評価及び計画の見直し

計画期間終了後、処理状況の把握を行い、その結果が取りまとまった時点で、速やかに計画の事後評価、目標達成状況の評価を行う。また、評価の結果を公表するとともに、評価結果を次期計画策定に反映させるものとする。なお、計画の進捗状況や社会経済情勢の変化等を踏まえ、必要に応じ計画を見直すものとする。

対象地域図



別添2



現状と目標のトレンドグラフ(生活排水処理)

別添 3 現有施設の概要

表 3-1 ごみ焼却施設の概要

施設名称	クリーンセンターくぬぎの森	日南町清掃センター
所在地	鳥取県日野郡日野町黒坂 183 番地 1	鳥取県日野郡日南町下石見 1971 番地
竣工年月	平成 10 年 4 月竣工	平成 2 年 6 月竣工
処理能力	10t/日	10t/日
処理方式	機械化バッチ式	機械化バッチ式
燃焼方式	ストーカ方式	ストーカ方式
余熱利用設備	—	—
処理対象区域	日野町、江府町	日南町

表 3-2 し尿処理施設の概要

施設名称	清化園
所在地	鳥取県日野郡江府町佐川 9 番地
竣工年月	昭和 58 年 4 月竣工 (16kL/日) 平成 7 年 4 月竣工 (17kL/日)
処理能力	16kL/日 (し尿:16kL/日, 浄化槽汚泥:17kL/日)
水処理方式	16kL/日: 二段活性汚泥処理方式 17kL/日: 浄化槽汚泥前処理 (固液分離)
汚泥処理	脱水→焼却→場外搬出
運転管理	直営及び委託
敷地面積	5,586m ²
処理対象区域	日野町、江府町、日南町

様式 1

循環型社会形成推進交付金事業実施計画総括表 1 (平成23年度)

1 地域の概要

(1)地域名	鳥取県 日野町・江府町・日南町地域	(2)地域内人口	12,637人	(3)地域面積	599.55km ²
(4)構成市町村等名	鳥取県 日野町、江府町、日南町、(日野町江府町日南町衛生施設組合)	(5)地域の要件*	人口	面積	沖繩 離島 奄美 豪雪 山村 半島 過疎 その他
(6)構成市町村に一部事務組合等が含まれる場合、当該組合の状況	日野町江府町日南町衛生施設組合 組合を構成する市町村：日野町、江府町、日南町		設立年月日：昭和39年 7月15日設立		
		設立されていない場合、今後の見通し：			

* 交付要綱で定める交付対象となる要件のうち、該当する項目全てに○を付ける。

2 一般廃棄物処理施設の現況と更新、廃止、新設の予定

施設種別	事業主体	現有施設の内容				更新、廃止、新設の内容					備考
		型式及び処理方式	補助の有無	処理能力(単位)	開始年月	更新、廃止 予定年月	更新、廃止、新 設理由	型式及び処理方 式	施設竣工予定年 月	処理能力(単位)	
し尿処理施設	日野町江府町日南町衛生施設組合	二段活性汚泥処理方式	有	16kL/日	S58.4	H29	老朽化	汚泥再生処理センター	H29.11	15kL/日	
ごみ処理施設	日野町江府町日南町衛生施設組合	機械化バッチ式	有	10t/日	H10.4						
ごみ処理施設	日南町	機械化バッチ式	有	10t/日	H2.7						

※ 計画地域内の施設の状況(現況、予定)を地図上に示したものを添付する。

3 生活排水処理の現状と目標

指標・単位	年	過去の状況・現状						目標
		平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成30年度
総人口		14,152	13,855	13,505	13,235	12,921	12,637	10,959
公共下水道	汚水衛生処理人口	2,669	2,672	2,640	2,604	2,571	2,517	2,460
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	18.9%	19.3%	19.5%	19.7%	19.9%	19.9%	22.4%
集落排水施設等	汚水衛生処理人口	3,998	4,058	3,996	3,981	3,989	3,908	3,893
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	28.3%	29.3%	29.6%	30.1%	30.9%	30.9%	35.5%
合併処理浄化槽等	汚水衛生処理人口	3,175	3,236	3,285	3,295	3,237	3,139	3,044
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	22.4%	23.4%	24.3%	24.9%	25.1%	24.8%	27.8%
未処理人口	汚水衛生未処理人口	4,310	3,889	3,584	3,355	3,124	3,073	1,562

※ 別添資料として指標と人口等の要因に関するトレンドグラフを添付する(別添2-2)。

様式 2

循環型社会形成推進交付金事業実施計画総括表2(平成25年度)

事業種別	事業番号 ※1	事業主体 名称 ※2	規模		事業期間 交付期間		総事業費(千円)					交付対象事業費(千円)					備考		
			単位		開始	終了	平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度			
○し尿処理に関する事業							1,644,235	0	0	403,654	900,762	339,819	1,226,931	0	0	394,194	804,732	28,005	
汚泥再生処理センター整備	1	日野町江府町日南町衛生施設組合	15	kl/d	H27	H29	1,644,235			403,654	900,762	339,819	1,226,931			394,194	804,732	28,005	
○施設整備に関する計画支援に係る事業							29,046	22,890	6,156	0	0	0	23,061	16,905	6,156	0	0	0	
汚泥再生処理センター整備(事業番号1)に係る事前調査・設計等事業	31	日野町江府町日南町衛生施設組合			H25	H26	29,046	22,890	6,156				23,061	16,905	6,156				事業番号1に関する支援事業
合計							1,673,281	22,890	6,156	403,654	900,762	339,819	1,249,992	16,905	6,156	394,194	804,732	28,005	

※1 事業番号については、計画本文3(3)表4に示す事業番号及び様式3の施設整備に関する事業番号と一致させること。また、様式3に示す施策のうち関連するものがあれば、合わせて番号を記入すること。

※2 広域連合、一部事務組合等については、欄外に構成する市町村を注記すること。

※3 実施しない事業の欄は削除して構わない。

※4 同一施設の整備であっても、交付金を受ける事業主体ごとに記載する。

※日野町江府町日南町衛生施設組合構成町：日野町、江府町、日南町

地域の循環型社会形成推進のための施策一覧

施策種別	事業番号 ※1	施策の名称等	施策の概要	実施主体	事業期間		交付金 必要の 要否	事業計画					備考
					開始	終了		平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	
発生抑制、 再使用の 推進に関 するもの	11	生活排水普及啓発事業	家庭等から排出される汚濁負荷量の削減のため、啓発活動の強化を図る。	日野町江府町日南町衛生施設組合	H 25	H 29		事業実施					
処理体制の 構築、変 更に関する もの	21	汚泥再生処理センターでの資源化	現在し尿処理施設にて行っている焼却処理を廃止し、汚泥再生処理センターで資源化処理を行う。	日野町江府町日南町衛生施設組合	H 29	H 29						資源化	関連事業 1
処理施設の 整備に関 するもの	1	汚泥再生処理センター整備	既存し尿処理施設の老朽化に伴い、汚泥再生処理センターを整備する。	日野町江府町日南町衛生施設組合	H 27	H 29	○			建設工事			関連事業 21
施設整備 に係る計画 支援に関 するもの	31	1の計画支援	汚泥再生処理センター施設整備に必要な基本計画・基本設計、生活環境影響調査、地質調査、測量調査、発注仕様書作成等を行う。	日野町江府町日南町衛生施設組合	H 25	H 26	○	基本計 画・調査	発注仕様 書等	生活環境影響調査			
その他													

※1 処理施設の整備に係る事業番号については、計画本文3(3)表4に示す事業番号及び様式2の事業番号と一致させること。

施設概要（し尿処理施設系）

都道府県名 鳥取県

(1) 事業主体名	日野町江府町日南町衛生施設組合
(2) 施設名称	汚泥再生処理センター（仮称）
(3) 工期	平成27年度 ～ 平成29年度
(4) 施設規模	処理能力 15 kl/日
(5) 形式及び処理方式	膜分離高負荷脱窒素処理方式
(6) 地域計画内の役割	し尿、浄化槽汚泥、農業集落排水処理汚泥等の処理・資源化
(7) 廃焼却施設解体 工事の有無	有 <input checked="" type="radio"/> 無

「汚泥再生処理センター」を整備する場合

(8) 資源化の方法	リン回収及び汚泥助燃剤化
(9) 資源化物の利用計画	回収したリンは肥料として利用し、助燃剤は廃棄物焼却施設にて混焼利用する。

(12) 事業計画額	1,644,235千円
------------	-------------

計 画 支 援 概 要

都道府県名 鳥取県

(1) 事業主体名	日野町江府町日南町衛生施設組合
(2) 事業目的	<u>汚泥再生処理センター</u> 施設整備のため
(3) 事業名称	汚泥再生処理センター整備（事業番号 1）に係る事前調査・設計等事業
(4) 事業期間	平成 25 年度 ～平成 26 年度
(5) 事業概要	汚泥再生処理センター施設整備に必要となる基本計画・基本設計、生活環境影響調査、地質調査、測量調査、発注仕様書作成等を行う。
(6) 事業計画額	29,046 千円